合同研究発表会プログラム

（2024/12/10確定版）

会場：高知大学海洋コア国際研究所B棟2階セミナー室(現地会場) + Zoomオンライン(要参加登録)

12月26日（木）

ベトナム南部・中部科研合同研究会「ベトナム南部・中部の古代遺跡と河川環境：年代と立地の問題を中心に」

13:00	13:10	開会あいさつ		
13:10	13:40	山形眞理子	（立教大）	ベトナム南部・中部におけるオケオ文化とチャンパに関する近年の研究動向：年代研究を中心に
13:40	14:10	船引彩子・ 久保純子	（東京理科大） （早稲田大）	ベトナム中部トゥーボン川流域の地形と遺跡分布、およびチャーキュウ遺跡周辺でのボーリング掘削結果速報について
14:10	14:40	Nguyen Hoang Bach Linh	（金沢大）	Nhon Thanh, an ancient settlement in the Mekong Delta: recent research advancement
14:40	15:10	北原優	（高知大）	ベトナム考古学に対する体系的磁気分析の導入：中部における“美術・建築・磁気複合編年”の構築を中心として

主催*：科研費研究課題「東南アジアの初期国家・扶南の実像：ベトナム・オケオ遺跡の新出考古資料に基づく考察」（23K205234, 21H00603）（研究代表者：山形眞理子）、「インドシナ半島における河川環境の変化が遺跡立地に与える影響」（19K01164）（研究代表者：船引彩子）

高知大学海洋コア国際研究所研究集会「地球科学と考古学・人類学の協働による人類進化環境の復元」

15:25	15:30	開会あいさつと趣旨説明		
15:30	15:50	畠山唯達	（岡山理科大）	考古遺物・遺跡の被熱に関する磁気学的手法の適用
15:50	16:10	下岡順直	（立正大）	後期旧石器開始期に関連したルミネッセンス年代測定
16:10	16:30	国武貞克	（奈良文化財研）	日本列島における後期旧石器時代開始期の調査研究
16:30	17:00	岡田憲一*	（橿原考古学研）	弥生時代前期水田の立地選択；奈良県中西遺跡・秋津遺跡の発掘調査から

12月27日（金）

9:20	9:40	加藤千恵	（九州大）	加熱による磁性鉱物変化を利用した考古遺物の被熱環境推定
9:40	10:00	吉岡優希	（九州大）	秋吉台および久住高原から採取した土壌の磁気分析による被熱履歴の推定
10:00	10:20	三阪 一徳	（岡山理科大）	土器の野焼き方法に関する考古学的研究と課題
10:20	10:40	吉村由多加	（極地研）	異なる加熱雰囲気がもたらす考古地磁気強度の差異
10:40	11:00	Break		
11:00	11:30	海邉博史*	（堺市博物館）	中世石造物にみる地域間交流の実態
11:30	11:50	谷川亘	（JAMSTEC）	土佐藩主山内家大名墓の石材の産地同定方法の検討
11:50	12:10	木村淳	（東海大）	水没旧地形の考古学研究手法の模索
12:10	12:30	小玉一人	（同志社大）	走査型磁化率計によるリアルタイム磁化率マッピング
12:30	12:50	山本裕二	（高知大）	高知県黒潮町の入野城跡から発掘された土師質土器の磁気分析
12:50	13:10	Discussion		
13:10	13:15	閉会あいさつ		

主催・共催*：高知大学海洋コア国際研究所, 学際領域展開ハブ形成プログラム「宇宙地球環境科学と歴史学・考古学を結ぶ超学際ネットワーク形成」, 九州大学アジア埋蔵文化財研究センター, 岡山理科大学フロンティア理工学研究所

後援：地球電磁気・地球惑星圏学会(SGEPSS)

*両研究集会はお互いに共催(記載省略します)

参加登録について：Zoomオンラインでの発表・聴講をご希望の場合は下記サイトでの登録をお願いします。

https://us06web.zoom.us/meeting/register/tZEsceivqTIoHdCGQOBuQYXYjpo60OvaQEkX